

再評価結果（平成26年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：茅野 牧夫

事業名	一般国道52号 <small>かみいしだかいりょう</small> 上石田改良	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 関東地方整備局																				
起終点	自： <small>やまなしけん こう ふ し とみたけ</small> 山梨県甲府市富竹一丁目 至： <small>やまなしけん こう ふ し ことぶきちやう</small> 山梨県甲府市寿町	延長	1.0 km																						
事業概要																									
<p>国道52号は、静岡県静岡市から山梨県甲府市に至る幹線道路である。上石田改良は、甲府市内を流れる荒川や貢川に架かる橋の架け替えや4車線化による交通円滑化、拡幅・線形改良と歩道設置による交通安全性の向上、沿道環境の改善を目的とした、甲府市富竹一丁目から甲府市寿町までの延長1.0kmの4車線の拡幅事業である。</p>																									
H8年度事業化	S21年度都市計画決定 (S43年度変更)	H16年度用地着手	H17年度工事着手																						
全体事業費	約138億円	事業進捗率	80%	供用済延長	0 km																				
計画交通量	20,200～26,500台/日																								
費用対効果 分析結果	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-right: 1px dashed black;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">B/C</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(事業全体) 1.2</td> </tr> <tr> <td>(残事業)</td> <td>7.7</td> </tr> </table> </td> <td style="width: 50%;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">総費用</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(残事業)/(事業全体) 25/157億円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>21/152億円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>4.7/4.7億円</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">B/C</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(事業全体) 1.2</td> </tr> <tr> <td>(残事業)</td> <td>7.7</td> </tr> </table>	B/C	(事業全体) 1.2	(残事業)	7.7	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">総費用</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(残事業)/(事業全体) 25/157億円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>21/152億円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>4.7/4.7億円</td> </tr> </table>	総費用	(残事業)/(事業全体) 25/157億円	事業費	21/152億円	維持管理費	4.7/4.7億円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">総便益</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(残事業)/(事業全体) 195/195億円</td> </tr> <tr> <td>走行時間短縮便益</td> <td>160/160億円</td> </tr> <tr> <td>走行費用減少便益</td> <td>28/28億円</td> </tr> <tr> <td>交通事故減少便益</td> <td>7.0/7.0億円</td> </tr> </table>	総便益	(残事業)/(事業全体) 195/195億円	走行時間短縮便益	160/160億円	走行費用減少便益	28/28億円	交通事故減少便益	7.0/7.0億円	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">基準年</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">平成25年</td> </tr> </table>	基準年	平成25年
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">B/C</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(事業全体) 1.2</td> </tr> <tr> <td>(残事業)</td> <td>7.7</td> </tr> </table>	B/C	(事業全体) 1.2	(残事業)	7.7	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">総費用</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(残事業)/(事業全体) 25/157億円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>21/152億円</td> </tr> <tr> <td>維持管理費</td> <td>4.7/4.7億円</td> </tr> </table>	総費用	(残事業)/(事業全体) 25/157億円	事業費	21/152億円	維持管理費	4.7/4.7億円														
B/C	(事業全体) 1.2																								
(残事業)	7.7																								
総費用	(残事業)/(事業全体) 25/157億円																								
事業費	21/152億円																								
維持管理費	4.7/4.7億円																								
総便益	(残事業)/(事業全体) 195/195億円																								
走行時間短縮便益	160/160億円																								
走行費用減少便益	28/28億円																								
交通事故減少便益	7.0/7.0億円																								
基準年	平成25年																								
感度分析の結果																									
<p>【事業全体】交通量：B/C=1.2～1.3（交通量 ±10%）【残事業】交通量：B/C=7.5～7.8（交通量 ±10%） 事業費：B/C=1.2～1.3（事業費 ±10%） 事業費：B/C=7.1～8.4（事業費 ±10%） 事業期間：B/C=1.2～1.3（事業期間±1年） 事業期間：B/C=7.4～8.0（事業期間±1年）</p>																									
事業の効果等																									
①交通混雑の緩和																									
<ul style="list-style-type: none"> ・貢川交差点～貢川橋西詰交差点を中心に交通混雑が発生し、国道52号(現道)の損失時間は約215.4千人時間/年・kmであり、全国平均(26.3千人時間/年・km)の約8.2倍となっている。 ・上石田改良の整備により、大型車等の通過交通がバイパスに転換し、国道52号(現道)の渋滞緩和が見込まれる。 																									
②安全安心な通行の確保																									
<ul style="list-style-type: none"> ・上石田改良と並行する国道52号(現道)の死傷事故率は、122.0件/億台・kmであり、全国平均(102.0件/億台・km)の1.2倍となっている。 ・事故の内訳は、追突事故が約5割を占めており、要因として渋滞や線形不良による急減速が想定される。 ・上石田改良の整備により、現道の交通が転換し、交通事故の減少や歩行者等の安全性向上が期待される。 																									
③沿道環境の改善																									
<ul style="list-style-type: none"> ・線形が悪いため、見通しが利きにくく、ドライバーも自転車・歩行者も通行に支障。 ・歩道の未整備が1つの要因となり、歩行者・自転車が関与する事故が山梨県直轄国道平均の約6倍。 ・上石田改良の整備により、通過交通の生活道路への流入が減少し、安全性の向上が見込まれる。 																									
関係する地方公共団体等の意見																									
<ul style="list-style-type: none"> ・山梨県知事の意見： <ul style="list-style-type: none"> 一般国道52号は静岡県静岡市と山梨県甲府市を結ぶ重要な幹線道路です。本事業区間は二車線で、歩道もなく、道路線形も悪いうえに、主要幹線道路と短区間で交差しているため、慢性的な交通渋滞の発生や歩行者の安全確保の面からも多くの問題を抱えている箇所でもあります。 今年度末には、甲府南アルプス線(通称 アルプス通り)より東側(甲府より)約750mが部分供用となる予定で、歩行者の安全確保や電線の地中化による景観の向上などが期待されています。 ただ、県としては上記問題の解決には、全線の早期供用が是非とも必要と考えており、残区間の早期完成を切にお願いします。 																									

事業評価監視委員会の意見

事業の継続を承認する。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

隣接する国道52号寿町拡幅が平成16年度に完了。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・昭和21年度に都市計画決定、昭和43年度に都市計画変更。
- ・平成8年度に事業化され、平成16年度から用地着手。平成17年度から工事着手。
- ・荒川橋～アルプス通は平成25年度に4車線で供用予定。
- ・アルプス通～貢川交差点の用地取得は、平成24年度から着手。
- ・全体の用地取得率は、67%完了。引き続き、用地取得、工事の促進を図り、早期の全線供用を目指す。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

引き続き、全線4車線完成に向けた事業促進を図る。

施設の構造や工法の変更等

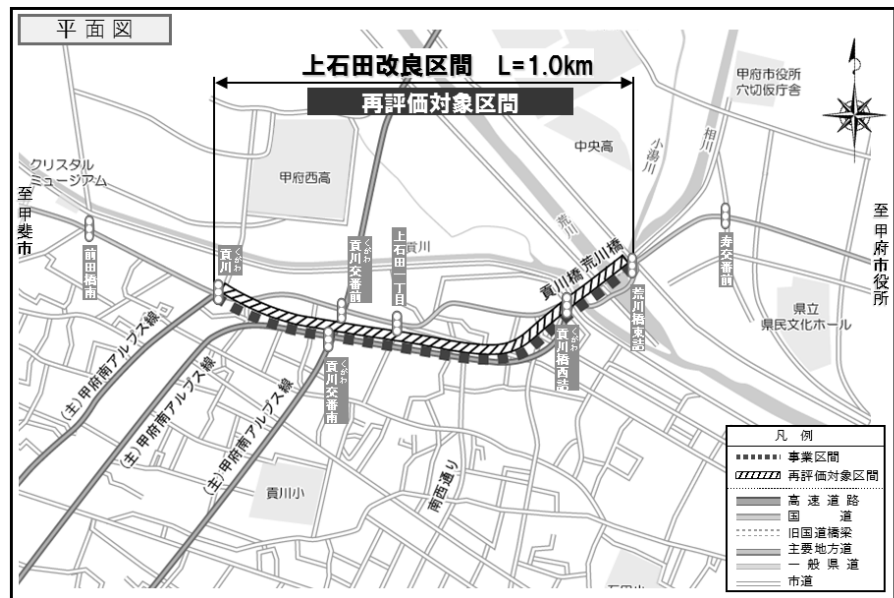
—

対応方針 事業継続

対応方針決定の理由

以上の事業の効果及び進捗状況、関係する地方公共団体等の意見、事業評価監視委員会による審議を踏まえると、事業の必要性、重要性は高いと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。